

【三鷹市】

ネットワーク整備計画

1 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合

三鷹市では学習用タブレット端末について、回線付きタブレット端末で整備しており、原則、Wi-Fi環境下での利用としているが、学校内外においてSIM回線についても、有効に活用している状況である。

校内Wi-Fi環境下においては、「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」（文部科学省：令和5年11月実施）の結果、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」（文部科学省：令和6年4月）を超える学校数は0校であり、総学校数に占める割合は、0％という結果であり、課題として認識している。

また、同調査によると、「ネットワークが遅いと感じることがあるか」という設問に対して、「よくある」「たまにある」と回答した学校が、22校中20校であった。学校内では原則としてWi-Fi環境での利用を想定して、整備を行っているため、推奨帯域を満たせるよう、改善を進める必要がある。

なお、SIM回線による接続においては、必要なネットワーク速度が確保できている学校数は22校であり、総学校数に占める割合は、100％であることを確認している。

2 必要なネットワーク速度の確保に向けた計画

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

上記の結果と令和6年度に実施したネットワークアセスメントの結果を踏まえると、校内Wi-Fiを利用する場合において、各校のインターネット回線とルータに課題があることが確認できた。

また、校内に配線しているLANケーブル及び各教室に設置している無線アクセスポイントについては、前回更新時から5年程度経過していることから、更新が必要となっている。

(2) ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

各校のインターネット回線については、令和7年度に更新を実施する予定である。校内に配線しているLANケーブル及び無線アクセスポイントの更新については、令和10年度の教育ネットワークシステムの更新に合わせて、実施することを予定している。